

# ロータリーは機会の扉を開く

Rotary opens opportunities

——— 令和2年9月2日 第2,522回 No.2,254号 ———

会長：鷺澤 幸一 ・ 幹事：袖山 榮輝 ・ 会員サービス委員長：堤 満弘

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

## 《ロータリーソング》

会員サービス委員会

- 奉仕の理想 省略

## 《ゲスト紹介》

- 国際ロータリー第2600地区  
北信第二グループ  
ガバナー補佐 中山 修様
- ガバナー補佐副幹事  
宮澤 貴光様

## 《会長報告》

- 先週は初めてのZOOM例会ということで、準備にずいぶんとバタバタしてしまいましたが、皆様のご協力のおかげで無事に開催をすることができました。30人をゆうに超える方にアクセスをして頂き、予定通りの時間で終了することができました、マイロータリーについて、千野さんから説明をして頂きました。是非、まだ登録を済ませていない方はして頂くようにお願いします。幹事・事務局でいくらでもサポートをしますのでもよろしくお願いします。ただ、RIのホームページが遅いし、一度しくじると二度目の登録ができなくなってしまうなど非常に使い勝手が悪く、私も苦戦しているところです。

2週間後のガバナー公式訪問の前に、本日は中山ガバナー補佐の事前訪問と例会となっています。中山ガバナー補佐、宮澤ガバナー補佐幹事のお二人にはわざわざ来て頂き誠にありがとうございます。例会の後には

ガバナー補佐とのクラブ協議会がありますので、該当の皆さんもよろしくお願ひします。

先週の会長報告ではパルセイロ黎明期ということで、バドゥ監督の話と松本山雅との信州ダービーの話を見せて頂きました。実は本日水曜日ですが、15時よりアウェイの試合が行われます。数年前まではTwitterなどで試合状況を見守るしかなかったのですが、イギリスの会社DAZN(ダゾーン)が状況を一変してくれました。2017年に10年間のJリーグの放映料を2100億円で買い取る契約を結び、先週はそれを2年間延長する契約を2239億円で改めて契約を結んでくれました。DAZNのおかげで、J1からJ3リーグの全ての試合をライブで見られるだけでなく、ヨーロッパの主なサッカーリーグ、アメリカの大リーグ、F1のレースなどを見られるようになりました。J1の優勝チームの賞金もそれまで2億円だったのが24億円に跳ね上がり、J3のパルセイロまでその分配金として数千万円が配当されるようになりました。本当にありがたい話です。

それでは、本日のガバナー補佐事前訪問の例会をよろしくお願ひします。

## 《幹事報告》

- 例会終了後、ガバナー補佐をお迎えして「クラブ協議会」を開催いたします。出席予定の皆様は「葵の間」へご集合ください。
- 9月25日に「北信第2グループ在籍年数3年未満の会員対象勉強会」が開催されます。

先般、対象となる会員宛に案内を送信しております。公氏御多忙のこととは存じますが、積極的なご参加をお願いいたします。

- 9月1日よりホテル国際21様の駐車場は駐車券対応となります。受付にて忘れずにサービス券をお受け取りください。

### 《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数59名	32名	27名	54.23%
前々回 8月19日		訂正出席率	74.07%

### 《ニコニコボックス》

誕生日祝い：岩崎 佳人君、宮原 博之君  
篠原 寿人君

夫人誕生祝い：関口 浪男君

- 前回のZOOM例会、ご協力ありがとうございました。本日は、事前訪問です。中山ガバナー補佐、ありがとうございます。

鷺澤 幸一君

- 中山ガバナー補佐の御来訪を歓迎します。

横田 一尊君

- 中山ガバナー補佐のご来訪を心より歓迎申し上げます。

岩本 弘君

- 暑い日がつづきます。いろいろ気をつけましょう

篠田 諭君

- 暑い厳しい毎日ですが、ご自愛下さい。中山ガバナー補佐ようこそおいで下さいました。今日は宜しく願いいたします。

佐藤 忠幸君

- 初めての東日本での生活です。よろしく願い致します。

齋藤 英明君

### 《本日のプログラム》

- ガバナー補佐事前訪問  
国際ロータリー第2600地区  
北信第二グループ  
ガバナー補佐 中山 修様



### 《クラブ協議会》

- クラブ協議会

9月2日 13:30～「葵の間」



### 《9月9日のプログラム》

- クラブ年次総会
- クラブフォーラム

### 《9月9日のメニュー》

- 洋ランチ
  - ・ トマトとモッツアレラチーズのサラダ
  - ・ モルタデッラハム添え
  - ・ 魚介のスープ仕立て
  - ・ フルーツポンチ
  - ・ パン
  - ・ コーヒー

### ＝次週例会予告＝

### 《9月16日のプログラム》

- ガバナー公式訪問  
国際ロータリー第2600地区  
ガバナー 成田 守夫様

### 《9月16日のメニュー》

- 和定食
  - ・ 煮物 銀だら煮付け 大根 豆腐 青味 白髪葱
  - ・ 焼物 ハーブ鶏塩麴焼き サラダ仕立て
  - ・ 食事 きの子とツナの炊き込みご飯 味噌汁 漬物
  - ・ 水菓子 果物(梨 巨峰)

北信第二グループ ガバナー補佐事前訪問  
長野東ロータリークラブ会員の皆様へ

国際ロータリー2600地区 北信第二グループ  
ガバナー補佐 中山 修

皆様こんにちは。北信第二グループガバナー補佐の中山修です。

浅学非才の未熟者であり、その器ではありませんが、1年間よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス禍で、先が見通せない中、長野東ロータリークラブの皆様には、オンライン例会等、様々な工夫してロータリー活動を継続しておられることに敬意を表します。

当クラブの、横田一尊直前ガバナー補佐には、年度が始まる前に、いろいろご指導を頂き誠にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

私がロータリークラブに入ったのは、平成2年4月でありますので、入会后30年になります。

私がロータリーに入ったときに先輩から言われたことは、ロータリーには「ノー」という返事はない。返事は、「イエス」と「はい」だ、と教えられました。しかし、ガバナー補佐に選任される前に言われたことは、ロータリーの返事には、もう一つ大事な返事がある。それは、「喜んで」だと言われました。内心は嫌でたまらなくても、顔と言葉では「喜んで」ロータリー活動に参加せよという意味かと思いません。

北信第二グループでは、3、4年に1回、各クラブにガバナー補佐が回ってきます。具体的には、再来年が東クラブの順番となっております。そのときは「喜んで」と返事をしていただきたいと思います。

先に、自己紹介をさせていただきます。私は、昭和49年4月に弁護士登録をしましたので、この道一筋に46年余り歩んで参りました。当クラブでは、永井真介先生が同業であります。お亡くなりになられた土屋一英先生にも、生前大変お世話になりました。

私は、現在、長野市立図書館の北隣で法律事務所を営んでおります。長男夫婦も弁護士のため、3人で家内工業的に事務所を経営しております。

北信第二グループの最新の状況をお伝えします。本年6月末をもってみゆきの飯山ロータリークラブが解散となりました。したがって、北信第二グループ所属のクラブは、現在4つとなり、2600地区の所属クラブ数は53、所属会員は1940名程となりました。

次に、本年の地区大会は10月4日（日曜日）の、1日だけ、上田市の「サントミュージーゼ」で開催されます。地区大会の講師は、山極壽一京都大学総長による「コロナ後の人間社会」であります。

また、本年度のIM・会員セミナーは、長野北ロータリークラブがホストとなり、11月14日の土曜日に、この場所での開催となります。IMの講師は、長野赤十字病院の感染症内科部長の増渕雄医師による「ウイルス感染症－特に新型コロナ－について」であります。また、会員セミナーの講師は、古川静男パストガバナーにお願いしました。長野北ロータリークラブがホストクラブでありますので、多数の皆様の出席をお願いします。

私のガバナー補佐の公約は、IMと会員セミナーの開催等、通常の業務を行うほかに2つであります。1つは、マイロータリーへの加入の促進、もう1つは入会3年未満の新会員の研修であります。

マイロータリーへの加入の有無について、8月にアンケートを実施しました。その結果、当クラブのマイロータリーへの加入率は56.90%（58名中33名）でありました。他のグループ内クラブと比べて高い加入率ではありましたが、まだまだ伸びしろがあります。

来年5月頃再度同じアンケートを致しますので、その際には、8割以上の加入率となっているようお願いします。

長野東ロータリークラブでも、マイロータリー加入促進のための、お世話好きの担当者をお決めいただきたいと思っております。

アンケートの後半部分は、各クラブのIT状況についてのアンケートであり、個人情報も含まれますの

で、クラブ内に留めていただき、今後のIT環境の充実のためにお役立ていただきたいと思います。

いずれにせよ、新型コロナウイルスの蔓延を機に、時代が大きく変わろうとしております。何十年かしてみれば、2020年が大きな歴史の転換点となっていたと顧みられることは明らかであります。

翻って歴史を見てみますと、ちょうど100年前にスペイン風邪（当時の新型インフルエンザ）が全世界を襲い、その約10年後に世界大恐慌となり、その10数年後に第二次世界大戦となりました。私達は、歴史の轍を踏まないよう、知恵を絞って対応していく必要があります。

今回の新型コロナウイルスは、中国の武漢から発生し、全世界に蔓延しましたが、その1つの原因は、グローバル化が極度に発達したことであります。これほどグローバル化していなければ、新型コロナもあるいは中国の一部地域の風土病で済んでいたかもしれません。

新型コロナウイルスは、いずれワクチンが開発され終息する時期が来ると思いますが、100年前のスペイン風邪から、約80年後にサーズが発生し、その10年後にマーズが発生し、その10年後に今回の新型コロナウイルスが発生しました。「新型コロナウイルス」の名前が示すとおり、今回の新型コロナウイルスもそれ以前のウイルスが変異したものであります。今回の新型コロナウイルスのワクチンが出来ても、新しいウイルスによる「新々コロナ」が発生する危険性が常にあります。その意味ではポスト新コロナになっても、「ウィズ・ウイルス」の時代に私共は生きていかなければならないと思います。

今回の新型コロナウイルスの影響により、オンライン化が急速に進んでおります。ロータリー活動においても、徐々にオンラインが取り入れられて行くと思います。

現に、私も、ロータリーの会合を2度ほどZOOMで参加しました。

ロータリーも地区の会合は、松本か、塩尻や岡谷で開かれる場合が多く、長野から参加するのは、その前後の時間が大変取られてしまいます。しかしながら、ZOOMでの参加であれば、その時間だけありますので、時間的には大変楽であります。しかしながら、実際に会場に足を運べば、友人に会えるのであり、そのような楽しみがなくなりました。

また、最近では、温暖化の影響で、大規模な気候災害が頻発しております。これも温暖化により海水の温度が上昇し、海上の蒸気が濃くなり、それが線状降水帯を形成して、海上近くに大雨を降らせております。

また、海の近くだけでなく、昨年10月の台風19号のように、内陸地方にも、時間雨量100mm近いというような大雨が降っており、いつ身近に災害が起きるか分からないという状況が続いております。

このところ、気温が35度を超える猛暑日が連日続いております。私共が子供の頃は、真夏でも30度を超える日はそれ程多くはありませんでしたが、最近では、一晩中冷房を点けっぱなしにしないと眠れないという状況が続いております。また、去年も今年もサンマがほとんど捕れないと聞いております。海水温度が上昇していることの結果と思われます。

このようなことから、常々言われていた地球温暖化を、すべての人が実感する状況となってきました。ロータリーにおいても、環境保全の視点を、より強く認識し、活動していくべき状況になっていると思います。

私の、ガバナー補佐としてのもう1つの公約は、入会后3年以内の新会員の研修であります。講師としては、誠に力不足ではありますが、新会員の皆様には、我慢してご参加いただくようお願い申し上げます。

さて、本日の私の使命は、本年度の成田守夫ガバナーからのメッセージをお伝えすることですが、その前に、本年度（2020～2021年度）の国際ロータリーのテーマについてお話しします。本年度のRI会長は、ホルガー・クナーク氏（ドイツ）であります。本年度のRIテーマは「ロータリーは機会の扉を開く（Rotary Opens Opportunities）」であります。日本語の「機会」は、英語に訳すとChanceと訳す場合もありますが、Opportunityは、偶然の機会ではなく、「機会均等」の場合の機会と同じ、「用意された機会」の意味のようでもあります。本年度のマークも、3つの扉を開いた図となっております。ロータリーの諺に「入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉がありますが、学びと奉仕の両方の機会が開かれている趣旨と思われます。

成田守夫ガバナーの略歴を紹介します。成田守夫ガバナーは上田西ロータリークラブのチャーターメンバーであり、上田市中央2丁目にあります長野医療衛生専門学校を経営している学校法人成田会の理事長であります。成田ガバナーは、教育者らしく、実直誠実で、真面目で律儀なお人柄であります。

成田守夫ガバナーのメッセージは、次のとおりであります。

「ロータリーから信州を元気にする  
そのために地域の魅力を語り合う  
社会に変化の種をまく」

■ロータリーのビジョン（声明）■

私たちは世界で、地域社会で  
そして自分自身の中で  
持続可能な良い変化を生むために  
人びとが手を取り合って  
行動する世界を目指しています

■ロータリーの戦略的優先事項と目的（目標）■

- ①より大きなインパクトをもたらす
- ②参加者の基盤を広げる
- ③参加者の積極的なかわりを促す
- ④適応力を高める

■ロータリーの中核的価値■

- ①親睦
- ②高潔性
- ③多様性
- ④奉仕
- ⑤リーダーシップ

■四つのテスト■

真実かどうか  
みんなに公平か  
好意と友情を深めるか  
みんなのためになるかどうか

■地区戦略計画■

パワーアップ2600  
・地区基盤の強化  
・奉仕活動の拡大  
・クラブのサポート

■地区標語■

Expand your world through Rotary  
ロータリーを通してあなたの世界を広げよう

■地区活動計画■

- 1) 私たちは、「世界を変える行動人」として地域社会の振興を目指し、奉仕を通して末永いインパクトを直接もたらしていきます。
  - ・新入会員セミナーをクラブ、グループの実状に合わせて実施
  - ・会員研修・RLI研修
- 2) 私たちは、手を取り合って世界的な課題の解決に取り組みます。
  - ・クラブ、グループ間交流
  - ・地区委員会活動への参加・交流
- 3) 私たちは、事業・職業のリーダーや市民のリーダーとの親睦を深め高潔性を推進します。

- ・ロータリーから信州を元気にするため、地域の良さクラブの良さを再認識
- ・クラブ（直前・現・次期）会長・幹事で戦略計画作成
- ・財団補助金事業の継続

4) 私たちは、共に地域社会と自分自身、そしてロータリーファミリーの未来にさまざまな形で変化を生み出していきます。

- ・ローターアクト、インターアクトへの理解と協力
- ・ライラの活動に協力
- ・若者・家族・企業に理解される活動の推進

《ロータリーの明るい未来を展望する》

ホルガー・クナークRI会長のテーマ

『ロータリーは機会の扉を開く』

RID2600地区標語 ガバナー成田守夫

『ロータリーを通してあなたの世界を広げよう』

||

ガバナー補佐の皆さま 地区委員会の皆さま

『信州から新たな奉仕の実践をめざす』

||

クラブ会長・幹事の皆さま

『地域に活力と希望を創る』

||

2600地区 ロータリアンの皆さま

『ロータリーから信州を元気に』

《各クラブ・各地域の魅力を語り合うことで行動へ》

人が集まる（Together）と叡智が集まる



2000人のリーダーの叡智ある実践は行動を呼ぶ



各クラブの行動は地域を元気づけます



元気は地域の魅力を語り合う原動力となり

社会に変化の種をまきます

RID 2600

どうぞよろしくお願いたします